

おすすめ本



『N/A』

年森瑛／著 文藝春秋

自己開示する勇気もないのに、ありのままの自分を認めてくれる誰かを欲している主人公。主人公の若さが居た堪れないのに心惹かれてしまいます。著者のデビュー作にして文学会新人賞を受賞、芥川賞の候補にもなった作品です。



『33の悩みと
答えの深い森。』

奥野武範／構成・文 青幻舎

働くことに関する33の質問に対して、俳優や作家など様々な職業の著名人が答えます。これから働きたいと考えている人、現在の仕事に悩んでいる人に新たな視点で仕事や生きることについて考えるヒントをくれる本です。



『サウスポー』

ジュディス・ヴィオースト／作
金原瑞人／訳
はたこうしろう／絵 文溪堂

リチャードとジャネットのおはなしです。二人の素直になれないもどかしさがぎゅっと詰まっている、ちょっぴり甘酸っぱくてかわいい小さな恋の往復書簡です。



『てん』

ピーター・レイノルズ／作
谷川俊太郎／訳 あすなろ書房

ワシテはお絵かきが嫌い。けれど先生がかけてくれたひとことで、ワシテは変わっていきます。ちょっとしたひとことが自信をくれたり、自己肯定感を高めてくれる作品です。



『もふもふしたくなる
あみぐるみにゃんこ』

眞道美恵子／著 日本文芸社

かぎ針でつくるこれまでにない「植毛」という独自の技法で、本物のようなネコに仕上げます。ネコらしいしなやかな丸みを帯びた形や、さまざまな毛の色・模様がリアルに再現されており、見ているだけでも可愛いあみぐるみの本です。



『おばあちゃんは猫でテ
ーブルを拭きながら言った』

金井真紀／著 岩波書店

ことわざって、海外の国にもあるんです。「おばあちゃんは猫でテーブルを拭きながら言った」何を伝えることわざなのかサッパリわかりません！この本では、世界中のことわざとその国を旅した著者のコラムが楽しめます。



『ぞうくんのおおかせ
さんぼ こどものとも絵本』

なかのひろたか／さく・え
福音館書店

ぞうくんと、お友達のかばくん、わにくんの物語です。大風の中散歩するぞうくんたちは、風に向かって支え合いながら前に進んだり、時には一緒に転がったり。読むと心が軽く、そしてあたたかくなる一冊です。



『テレビの「すごい!」を
10年記録』

松田健次／著 双葉社

現役放送作家による 2012～22年のバラエティ番組批評です。番組の「すごい!」と思ったポイントが簡潔にまとめられており、番組を見ていなくてもその時に筆者が感心した空気がダイレクトに伝わってきます。

図書館だより

和歌山市民図書館
WAKAYAMA CIVIC LIBRARY

HP

instagram

Facebook



vol. 05
2023.04.01

Topicks



和歌山市駅開業120年関連イベントを開催しました!

和歌山市駅が開業し120年を迎えるに合わせ、館内でも様々なイベントやフェアを実施しました。中でも「どこまで知ってる? 和歌山市駅120年の歴史を振り返るパネル展」では和歌山市駅の旧駅舎などのパネル展示を行い、見覚えのある風景から今となっては想像もつかない昔の風景などに足を止めて見入る方が多くいらっしゃいました。その他ミニトレインの車両展示や関連本のフェアなど、120年の節目を迎えさまざまな関連イベントを開催しました!

フェア [一般]



本館 2F

日常に色を添えて [4月1日-5月31日]

キーブック『世界を彩る色と文化』
桜井輝子/著 SBクリエイティブ

本は読む楽しみもありますが、表紙や装丁も魅力的です。皆さまが心惹かれる色や表紙から、知らない世界に出会ってみませんか？



Teens

農業を知りたい [4月1日-5月31日]

キーブック『13歳からの食と農』
関根佳恵/著 かもがわ出版

「これからの農業って？」農家と農業を支える方をインタビュー。関連資料も展示しています。



和歌山ことはじめ

高野さんぽ [4月1日-6月30日]

キーブック『とっておきの聖地巡礼 世界遺産「高野山」』
エディッツ/著 メイツユニバーサルコンテンツ

空海誕生1250年に合わせ、観光地としての高野山をご紹介します。



有吉佐和子文庫

青い壺 [4月1日-7月31日]

キーブック『青い壺』
有吉佐和子/著 文藝春秋

有吉佐和子作『青い壺』をご紹介します。青磁や陶芸、職人など作品のテーマに沿った資料を展示いたします。



移民資料室

三尾村——紀州のアメリカ村その由縁と歴史 [展開中-5月31日]

キーブック『日本人移民1 ハワイ・北米大陸』
藤崎康夫/編 日本図書センター

紀州のアメリカ村では、昭和初期に洋風の生活を送っていました。そんな彼らの歴史をご紹介します。



西分館

あなたはどれを選ぶ!? 本屋大賞特集 [4月1日-4月30日]

キーブック『同志少女よ、敵を撃て』
逢坂冬馬/著 早川書房

これまで本屋大賞にノミネートされた作品、またその著者の話題作やおすすめ作品を集めました！



西分館

「新たな自分へ」一歩前進 [4月1日-4月30日]

キーブック『自分の機嫌は「色」でとる』
七江亜紀/著 ディスカヴァー・トゥエンティワン

新スタートが多い季節、趣味や心境にも変化の兆しが。あなた自身をアップデートしてみませんか？

フェア [キッズ]



本館 4F

花いっぱい

[4月1日-5月31日]

キーブック
①『ようこそ!花のレストラン』
多田多恵子/写真・文 少年写真新聞社
②『野の花えほん』
前田まゆみ/作 あすなろ書房

[キーブック紹介文]

- ① 花は虫にとつてのレストラン。花と虫の関係をわかりやすく説明した本です。
- ② 皆さまは野の花をいくつ知っていますか？ 読んだあと、おもわず野原へ花をさがしにいきたくなる本です。



西分館

はるがきた!

[4月1日-4月30日]

キーブック『こはるとちはる』
白石一文/作 北澤平祐/絵
瀧井朝世/編 岩崎書店

春がきた!新しい場所での出会い、いろんな経験ができる季節です。うきうきわくわくを大切に!前向きになれる絵本を集めました。あたたかい春をおもいっきり楽しんじゃおう!